

小牧市における定住促進施策について

小牧市では20・30歳代の転出超過が顕著であるため、若年世代の定住を図る施策を推進

- 小牧市まちづくり推進計画 第1次基本計画
分野別計画編 基本施策30 住宅
展開方向 3：若年世代の定住を促進します
- 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略
基本目標4 訪れたくなる、住みたくなる小牧の
魅力の発信と創造
施策 3：若年世代の定住促進

小牧市における定住促進施策について

○取組中の定住促進事業

・三世代同居・近居住宅支援補助金

親の住む小牧市内で、新たに三世代同居若しくは近居をするための住宅の新築、購入などにかかる経費を補助することで、若年層の定住を促進させ、将来にわたって活気あるまちづくりにつなげる。

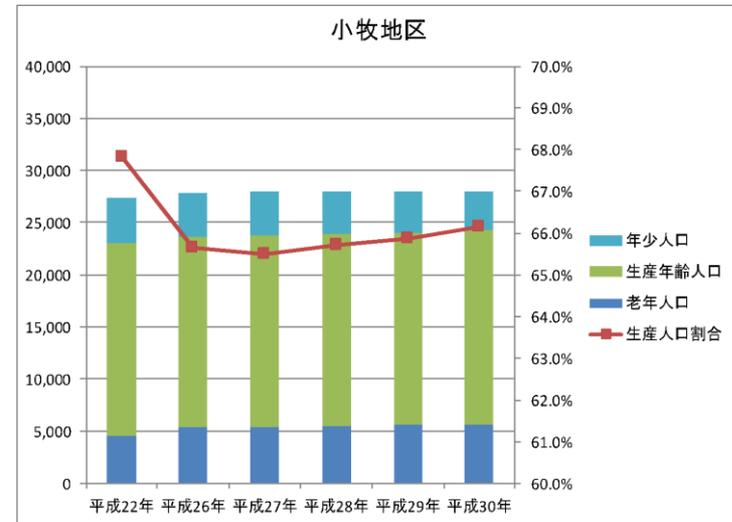
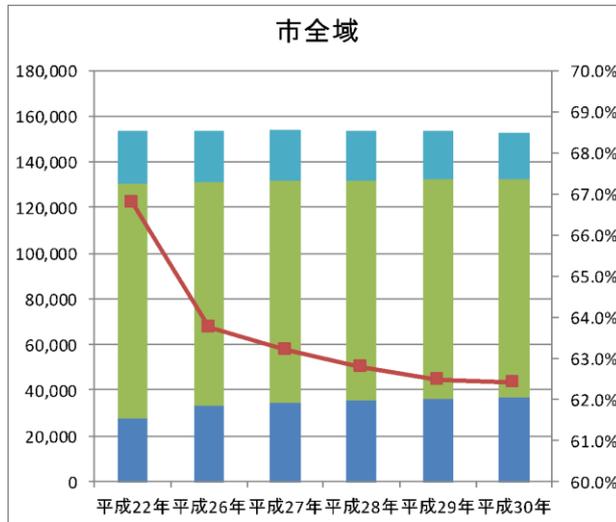
・定住につながるプロモーションの強化

本市の取組みや魅力、生活イメージなど本市の住環境情報を不動産業界や金融機関等と協力して積極的に発信する。

中心市街地における定住促進施策の考え方

○中心市街地における人口の推移

人口は横ばいであるが、少子高齢化は徐々に進行



今後、より少子高齢化が進展すると考えられ、高齢者にとって暮らしやすい環境の維持・提供や地域コミュニティを維持していくためにも若年世代の定住促進が重要

中心市街地における定住促進施策の考え方

○小牧市都市計画マスタープランにおける 中心市街地の整備の方針

- ・ 居住人口の増加及び商業の活性化を図るため、
土地の高度利用施策を促進

○小牧市立地適正化計画による居住誘導区域の設定方針

- ・ 中心拠点及び地域拠点へ誘導

- ・ 小牧市の定住促進施策に則り、若年世代を中心とした定住を促進
- ・ 限られた土地で居住環境を整備していくため、
土地の高度利用を促進